

**創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書**

事業名（年度）	創薬基盤推進研究事業（令和6年度～令和7年度）
研究開発課題名	エクソソームをハイジャックする革新的核酸医薬品の開発と肺がん治療への展開
代表機関名	東京科学大学
研究開発代表者名	山吉 麻子

総合評価：良い

【評価コメント】

本研究は、ExHijack-Oligo の腫瘍集積効果を評価する適切な in vivo 実験モデルの構築を行い、胃がん増殖に関わる遺伝子を標的とした核酸医薬を搭載した ExHijack-Oligo を腹腔投与して、腫瘍への集積に伴う有効性確認ができた。また、AMED の連携課題により in vivo での動態に関する知見も得られ、これにより、ExHijack-Oligo のコンセプトを検証したことは評価できる。

今後は、本研究で得られた知見を基盤として、ExHijack-Oligo のがん組織集積性や作用機序に関する理解をさらに深め、ExHijack-Oligo の有効性・安全性及び動態の検証を通じて、本課題の目的である新たな肺がん治療法の実用化へ発展することを期待する。

以上